

♪ みんなにこにこ！笑顔でつながる おてつだい♪  
チームみねっぴ～の とくべつしえんだより



## ♪どんな「経験」も 大切な学びの チャンスに♪

～ 様々な「経験」を どう価値付けるかで お子さまの 大切な学びのチャンスに… ～

小さな紫陽花の蕾がゆらゆら揺れながら、夏の暑さを受け入れる準備をしています。

梅雨の時期は、何かと心身の不調をお感じになられる皆さまも多いのではないのでしょうか。

今年度がスタートし、お子さまたちは、各学年の様々な経験を重ねながら生活しておりますが、日々の生活をしておりますと、「楽しかった経験」「うれしかった経験」だけでなく、「困った経験」「悔しかった経験」など、「様々な感情を伴う経験」を味わうことがあるかと思います。

同じような経験をして、「その出来事をどう捉えるのか。どのような意味を見いだすのか。」という解釈は、人それぞれ違いがあります。つまり、どんなにAI（人工知能）が発達しても、「様々な感情を伴う経験」を「どう意味あるものに価値付け、学びのチャンスにできるのか。」ということについては、人間の思考力や価値付けのセンスなどに、委ねられることなのかもしれません。保護者の皆さまにおかれましては、様々な思いを抱える子育ての日々かと思います。

たとえ揺れる思いを抱えたとしても、「健康的な笑顔を取り戻せる価値付け」を大切にしていきたいものですね。様々な疲れが出やすいこの時期、お子さまたちだけでなく、私たち大人も、自分に合った休息をうまく取り入れながら、梅雨の時期を乗り越えてまいりましょう。



### 「経験」を学びのチャンスにするための 「前向きな対話」(例)



【自分の苦手さに気付けた経験を通し、  
自分に合った工夫や自己理解ができるよう…】

「〇〇が苦手なタイプだって気付いたね。」

「今度は、うまくいくやり方を一緒に考えよう。」

「〇〇のことは学校の先生にも相談してみよう。」など

【因果関係に気づき、経験したことを  
関連付けられるよう…】

「〇〇ときにも、〇〇するといいいんだね。」

「〇〇すれば、～なんだね。」

「〇〇だったら、どうなる？」など

【当たり前のことに注目し、そのよさを具体的に  
伝えることで、自信がもてるよう…】

「～は、あたりまえではないね。すごいね。」

「〇〇を続けられているって、さすがだね！」

「毎日、続けて、がんばっているんだね。」など

【小さな成功体験を自覚させながら  
よりよい自己決定を促せるよう…】

「(小さなことを見つけて) 〇〇ができたね。」

「次は、どうしてみようか。」

「(選択肢を示して) どっちにしようか。選んでごらん。」など

